

4年間を振り返って



子ども達の未来に、胸を張れる議会に！

広報委員会委員長 阿部 憲一

令和元年にスタートした任期が終わるに当たり、広報委員長として振り返ると、さまざまな見通しだった「防災道の駅」事業の頓挫では議会はみずから事業の中止を決めるべきだったでしょうし、広桜荘の不祥事への対応や議員定数の削減では議員らが法令にうといが故の失態があり、前議長の黒田政徳さんのご逝去は真に悲しい記憶となりました。

そうしたことを受けて、この「議会だより」は特に公平公正な情報の取り扱いに苦慮してきました。

「長いものに巻かれる」の風潮、場当たりの判断、座っているだけの議員：議会改革は不可避です。

やるべき課題としては「防災道の駅」事業の第三者委員会による解決、議会にも法律顧問の必要、町民の皆さんの多様な意見の積極的な取り入れなど。

いざ、議会の改選。有権者お一人お一人の賢明なご判断を待ちたいと思います。



多くの子ども達が学ぶ教育の丘

編集後記

猛暑が続いた季節も終わり、涼しさより寒さを感じられる季節となってきました。だが、黄金色の田園風景という感情にひたる間もなく、いつの間にか稲刈りの方も進み、季節の変化の早さに戸惑いを感じる今日です。

議員任期最後の広報紙編集も事務局の協力の下、議会の報告を分かりやすく編集して皆様にお届けするものです。

議員としての目線ではなく、読者でいた時のことを忘れずに一層研鑽し、努力していきます。

(渡邊 正俊)



秋を告げるコスモス

次の定例会は12月です

- 発行・編集責任者 議長 北郷幹夫
- 広報委員会 委員長 阿部憲一
- 委員長 渡邊正俊
- 副委員長 小磯利雄
- 委員 畑中大子
- 委員 北郷伯弘